

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2004-57557 (P2004-57557A)
【公開日】平成 16 年 2 月 26 日 (2004.2.26)
【年通号数】公開・登録公報 2004-008
【出願番号】特願 2002-221236 (P2002-221236)
【国際特許分類第 7 版】
A 6 3 F 7/02
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

画像を表示する表示手段を備えた遊技機において、
前記表示手段は、少なくとも 2 つの領域である第 1 領域と第 2 領域とでそれぞれ画像を表示し、

かつ、前記第 1 領域および第 2 領域の各画像の明度が第 1 状態から第 2 状態になるように、前記両領域の各画像の明度を次第に変える第 1 処理を行い、前記両領域の各画像の明度が第 2 状態になった後は、前記第 1 領域における画像の明度と前記第 2 領域における画像の明度とが互いに異なるように、少なくとも第 2 領域の明度を次第に変える第 2 処理を行う明度変動手段と、

前記明度変動手段によって明度が順に変えられた各画像を前記表示手段に逐次に出力する出力手段と

を備え、

仮想 3 次元空間内において複数のポリゴンから構成されているオブジェクト、およびその模様としてオブジェクトに貼り付けるテクスチャを記憶するキャラクタ記憶手段と、

前記オブジェクトおよびテクスチャから画像を構成する画像構成手段とをさらに備え、

前記画像構成手段は、各オブジェクトに各テクスチャをそれぞれ貼り付けて、貼り付けられた各オブジェクトから前記画像を構成して、その画像を前記出力手段に与えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記画像構成手段は、仮想 3 次元空間内にあるオブジェクトの各座標、もしくは仮想 3 次元空間内であって前記オブジェクト独自の座標系内にあるオブジェクトの各座標を変換して、前記表示手段に表示される投影平面に各座標が変換された前記オブジェクトを投影し、各座標が変換されて投影平面に投影されたオブジェクトに前記テクスチャを貼り付けることを特徴とする遊技機。